



劇団影法師 うわさシリーズ第3弾!

芸術文化振興基金助成事業

【作】永田 陽二  
【演出】甲田 徹

# うわさの 一体さん

時をかける僧侶  
~「時穴」狂想曲

劇団影法師  
「うわさ…」シリーズ

天下の英雄、歴史に名高い名場面と  
いえども鵜呑みにしちゃいけない。  
何事も疑ってみることが肝心。  
嘘のようなホントの話、ホントの  
ような法螺話。「うわさの三国志」、  
「うわさの水戸黄門」に続く、  
劇団影法師「うわさ…」シリーズ  
第三弾「うわさの一体さん」



SF!?  
説話!?

2012年

3/17・18日

17日(土)

18日(日)

14:00

14:00

19:00

18:00

1月23日(月)  
前売開始

※各回とも、開場は、開演の30分前になります。

主催 劇団影法師

会場：R'sアートコート(労音大久保会館) 東京都新宿区大久保1-9-10

前売3500円 / 当日4000円(全席自由・税込) ※未就学児のご入場はご遠慮下さい。



# 「とんちばなし」で有名な一休さんが現代にタイムスリップ!?

SF小説の世界では、時間と空間のゆがみによって、いわゆるタイムトラベルが可能になると言われます。これは、タイムマシンによってかなえられる夢ですが、地震や台風といった地球そのものが造り出す巨大なエネルギーがある一定方向に集まった時にも、「時穴(ときあな)」と呼ばれる時空の扉が現れるといえます。

2012年の日本に開いた「時穴」に、室町時代に生きる周建という少年僧が現れました。この周建こそ「一休さん」の若き日の姿です。後小松天皇の御落胤として生まれ、五歳で出家、幼い頃の才気活発な、「このはしわたるべからず」や「屏風の虎退治」といった「とんちばなし」でおなじみの一休さん。

厳しい修行の甲斐あって若くして悟りを開いた一休さんですが、その後は、禅僧でありながら頭も剃らず、酒を飲み、肉を食らい、女を愛し、正月にドクロを載せた杖を振り回して「門松は冥途の旅の一里塚 めでたくもありめでたくもなし」と街をねり歩くような破天荒な人生を送ります。

この一休さん、八十七歳といいますが当時の寿命の倍ほども生き、しかも臨終に際して「死にとうない」と叫んだそうです。煩惱あふれるこの世は、一休さんに「死にとうない」と叫ばせるほど魅力的な世界だったのでしょうか。

幼少期から一転して破天荒な人生を歩んだ一休さん。「時穴」から迷い出た若き一休さんは、現代に何を見たのでしょうか。

出演者(順不同)



長澤 晃



永田 陽二



和田 覚



村上 洋康



夏目 志保子



金井 真澄



渡部 庄一郎



須賀 由佳



立山 愛



川田 一彰

## スタッフ

- 【 作 】 永田 陽二
- 【 演出 】 甲田 徹
- 【 音楽 】 五十嵐 白林
- 【 美術 】 伊藤 行也
- 【 照明 】 藤田 隆広
- 【 舞台監督 】 神山 晃人
- 【 企画・製作 】 (株) 劇団影法師



## ●日時

2012年  
3月17日(土)  
開演14:00・19:00  
※各回とも開場は開演の30分前

3月18日(日)  
開演14:00・18:00  
※各回とも開場は開演の30分前

## ●会場

R's アートコート(労音大久保会館)

## ●入場料

前売3500円・当日4000円(全席自由・税込)  
※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

## ●チケット取扱い

劇団影法師チケットセンター

Tel 0422-54-9990(平日10:00~18:00)

Confetti(カンフェティ)

0120-240-540(平日10~18時)

1月23日(月)  
前売開始



R's アートコート(労音大久保会館)  
東京都新宿区大久保1-9-10 ☎03-5273-0806  
JR新大久保駅下車徒歩10分

お問合せ (株)劇団影法師 ☎0422-54-7770 ☎0422-54-6070

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-5  
http://www.kageboushi.com E-mail: office@kageboushi.com